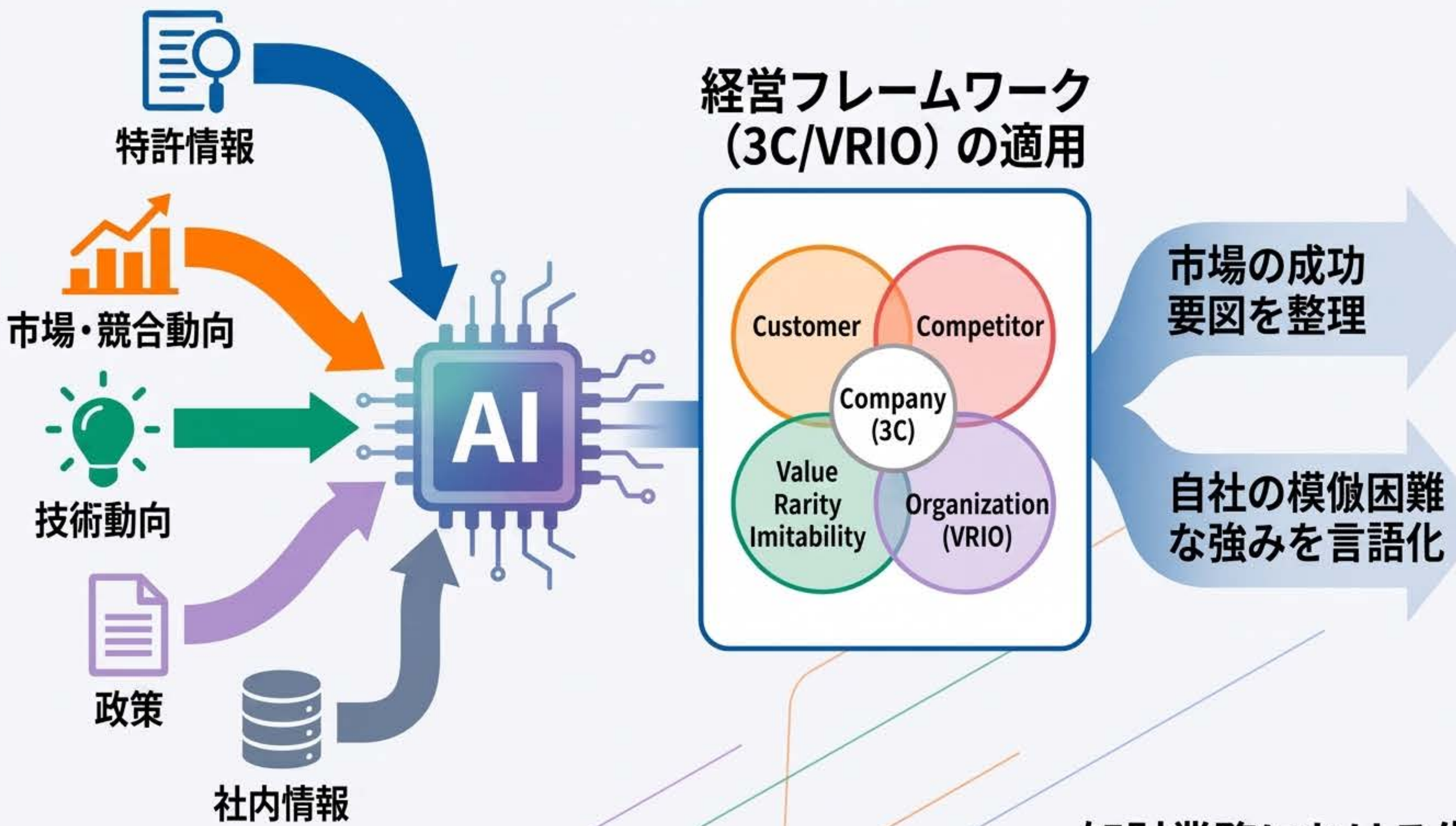


NTTドコモビジネス：生成AIが変える「知財戦略」の新次元

知財を経営に繋げる「戦略分析フロー」



実践的なアウトプットと技術基盤

戦略的技術マップとKPI

● 自社の強み
● 競合の出願
■ 資源を集中すべき領域

3つのコア技術による実装

文書構造化 (rokadoc)

国産LLM (tsuzumi)

安全ガードレール (chakoshi)

文脈理解と情報抽出、自社専用AI基盤、セキュリティ確保

人間は「意思決定」に特化

問いの設計 最終判断

AI発生を生成

仮説を量産

知財業務における生成AI活用の役割の変化	
従来の活用 (効率化)	NTTドコモビジネスの活用 (戦略化)
特許明細書の 契約・先行調査	異種データからの 戦略ストーリー構築
出願件数の管理 (数重視)	勝ち節に基づいた 資源配分 (質重視)
知財部門内での完結	経営・事業・R&Dへの 意思決定支援